

製品名: CD20 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08270**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	33kDa

抗原情報

遺伝子名	MS4A1
別名	MS4A1; CD20; B-lymphocyte antigen CD20; B-lymphocyte surface antigen B1; Bp35; Leukocyte surface antigen Leu-16; Membrane-spanning 4-domains subfamily A member 1; CD antigen CD20
遺伝子 ID	931.0
SwissProt ID	P11836
免疫原	抗血清はヒト CD20 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 181-230

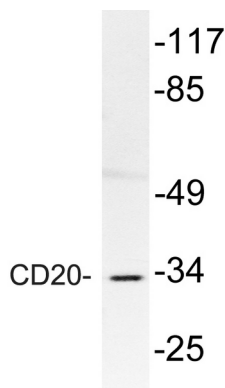
背景

この遺伝子は膜貫通型 4A 遺伝子ファミリーのメンバーをコードします。この新生タンパク質ファミリーのメンバーは、共通の構造的特徴と類似したイントロン/エクソンスプライス境界を特徴とし、造血細胞と非リンパ組織において独自の発現パターンを示します。この遺伝子は、B 細胞から形質細胞への分化と発達に関与する B リンパ球表面分子をコードします。このファミリーメンバーは、ファミリーメンバーのクラスターの一つである 11q12 に局在します。この遺伝子の選択的スプライシングにより、同じタンパク質をコードする 2 つの転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、注意: PubMed:16785532 にマッピングされたエピトープ 1 は、膜に埋もれていると予測されます。細胞外空間へのアクセス性、ひいては抗体認識への関与については説明されていない。機能: このタンパク質は、B 細胞の活性化と増殖の調節に関与している可能性がある。、オンライン情報: CD20 エントリー、医薬品: CD20 に対するモノクローナル抗体 (mAb) は、B 細胞性非ホジキンリンパ腫 (NHL) の治療に用いられる。これらの抗体には、リツキシマブ (マブセラ)、ブリツモマブ (ゼバリン)、トシツモマブ (ベクサル) などがある。mAb によって結合した CD20 は、膜貫通シグナルを生成し、特定の腫瘍において細胞増殖を直接制御し、細胞死を誘発することができる。また、mAb は補体依存性細胞傷害を媒介することもある。、PTM: リン酸化されている。タンパク質キナーゼによって機能的に制御されている可能性がある。、類似性: MS4A ファミリーに属する。、組織特異性: B 細胞に発現する。

研究分野

造血細胞系統;

画像データ



CD20 抗体を使用した A549 細胞の溶解液のウエスタンブロット分析。



CD20 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット分析。